参加費無料

第 183 回産学交流サロン「ひびきのサロン」

石油学会九州・沖縄支部　第43回講演会

資源・エネルギーの利用と変換のための先端技術

資源・エネルギー・環境における課題解決に向けた技術開発が求められ、加えて、開発技術の効率的な運用が実用上の面で重要となります。
本講演会では、技術の実用化・運用の面から研究に取り組まれている研究者・技術者による講演を行います。現在の技術や新技術の運用に関して解決すべき事項とその取り組みに関して最新の動向を紹介します。

2019 年 12 月 13 日 金

講演会 14:30 ～ 17:30
（受付 14:10 ～）

会場	北九州学術研究都市 産学連携センター　中会議室 1

・講演 1（14:35 ～ 15:35）
「層状金属酸化物固体酸触媒によるバイオマス変換反応」
九州大学大学院工学研究院　准教授　高垣 敦　氏

・講演 2（15:45 ～ 16:45）
「水素透過膜型電気化学セルを用いた
電力による窒素と水からのアンモニア合成」
福岡大学工学部　教授　久保田 純　氏

・講演 3（16:50 ～ 17:30）
「エネルギーの現状と九州電力の取組みについて」
九州電力株式会社　北九州支社　企画・総務部
広報グループ長　松尾 菊子　氏

お申込み&お問合せ
【お問い合わせ】
公立大学法人北九州市立大学　国際環境工学部
准教授　今井裕之
e-mail: h-imai@kitakyu-u.ac.jp
http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/index.html

【お申し込み】
(公財) 北九州産業学術推進機構 産学連携統括センター
TEL：093-695-3006　FAX：093-695-3439
http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/

◆主催：（公社）石油学会 九州・沖縄支部、北九州市立大学、（公財）北九州産業学術推進機構
◆協賛：（一社）触媒学会西日本支部、石油学会ジュニアソサイエティ

第 183 回産学交流サロン「ひびきのサロン」石油学会九州・沖縄支部　第 43 回講演会

資源・エネルギーの利用と変換のための先端技術

2019 年 12 月 13 日（金）
講演会 14:30 ～ 17:30

プログラム

挨拶　14:30-14:35

講演 1　14:35-15:35

「層状金属酸化物固体酸触媒による バイオマス変換反応」

九州大学大学院工学研究院　准教授　高垣 敦　氏

金属酸化物を固体触媒に用いて、セルロース系バイオマスから様々な化学品原料を合成するための技術について紹介します。

講演 2　15:45-16:45

「水素透過膜型電気化学セルを用いた 電力による窒素と水からのアンモニア合成」

福岡大学工学部　教授　久保田 純　氏

窒素と水から再生可能電力を用いてアンモニアを合成する触媒化学・電気化学的な技術について紹介します。このようなアンモニアのエネルギー利用について議論を進めたいと思います。

講演 3　16:50-17:30

「エネルギーの現状と九州電力の取組みについて」

九州電力株式会社　北九州支社　企画・総務部
広報グループ長　松尾 菊子　氏

日本のエネルギー事情や、原子力発電所の状況、更に再生可能エネルギーの現状や取り組みについて紹介します。

ひびきのへのアクセス

［公共交通機関の場合］
鹿児島本線
『折尾駅』下車

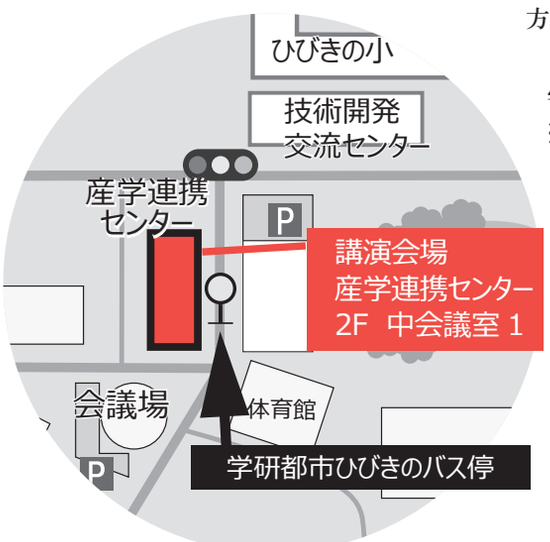
▶

北九州市営バス
折尾駅西口
→学研都市ひびきの
※所要時間約 15 分

［車の場合］
北九州都市高速道路
黒崎出入口（黒崎・折尾出口下車折尾方面へ）

▼

学術研究都市
※北九州都市高速道路
黒崎出入口から
所要時間 20 分



FAX でのお申し込みはこちらから

※のある箇所は必ずご記入下さい。

(093)695-3439

第183回ひびきのサロン参加申し込み

ふりがな 参加者氏名 ※			
貴社名 ※			
所属・役職			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail ※			

メールマガジンによるサロン等の案内を　□希望する　□希望しない　□登録済

ご記入いただいた個人情報は、（公財）北九州産業学術推進機構が別途定めております個人情報保護方針に基づき細心の注意を払い取り扱います。
無断で第三者に提供することはありません。当財団が関与する産学連携に関するイベント等について DM や E-mail 等にてご案内する場合があります。